

開催日 **2017年6月13日** 火

13:00 ~ 17:30 (終了後、交流会)

会場 **岡崎コンファレンスセンター**

(愛知県岡崎市明大寺町字伝馬 8-1)

(名鉄名古屋本線「東岡崎」駅 徒歩約10分)

## プログラム

13:00 挨拶 川合 真紀 (分子科学研究所所長、日本学術会議第三部幹事)

13:05 報告 高原 淳 (日本学術会議化学委員会委員長、九州大学教授)

## 講演

13:20 谷口 功 (国立高等専門学校機構 理事長)

「国立高等専門学校教育の現状と改革の取組み  
=旧制第五高等学校(五高)から熊本大学に至る  
教育を参考に=」

13:50 竹下 裕隆 (愛知県立岡崎高等学校 校長)

「高校の教育現場から」

14:20 城戸 淳二 (山形大学有機材料システムフロンティアセンター 教授)

「サイエンスキャンプで突然変異を生み出す」

15:10 中村 優希 (東京大学教養学部附属教養教育高度化機構 特任助教)

「米国での高校・大学生生活を振り返ってみて」

15:40 井上 正之 (東京理科大学理学部第一部化学科 教授)

「高大連携事業グローバルサイエンスキャンパスについて」

16:10 射場 英記 (TOYOTA 先進技術開発カンパニー電池材料技術・研究部長)

「民間で活躍できる研究者とは？」

16:40 総合討論

17:30 交流会

## 主催

自然科学研究機構分子科学研究所、日本学術会議化学委員会、公益社団法人日本化学会戦略企画委員会

## 世話人

加藤昌子 (日本学術会議化学委員会副委員長、北海道大学教授)

岡本裕巳 (分子科学研究所研究総主幹・教授)

谷口 功 (日本化学会副会長・理事、国立高等専門学校機構理事長)

化学のグローバル  
人材育成は高校から